



戯曲講座「せりふ書いてみる?」

受講生作品 リーディング公演

Program A (上演時間:90分)
『九月の蝉』 [作:永吉厚子]
 演出/坂屋園修太(劇団LOKE)
 出演/劇団LOKE

『箱を開けて』 [作:川畑 翔]
 演出/永山智行(劇団こふく劇場)
 出演/劇団こふく劇場

『また、あした』 [作:渡邊真美]
 演出/緒原達朗(劇団SPC)
 出演/森英子・日土貴之・檜山明子・伊藤宗之
 (以上・劇団SPC)

Program B (上演時間:90分)
『DISTANCE-海に行く日』 [作:森永明男]
 演出/島田佳代(演劇集団非常口)
 出演/岡村美穂・砂坂公明・赤嶺麻好・元田久子
 (以上・演劇集団非常口)

『ララバイ(子守唄)』 [作:愛甲幸子]
 演出/黒木朋子(劇団220)
 出演/劇団220

『そこにあるしあわせ』 [作:小水流美紀]
 演出/永山智行(劇団こふく劇場)
 出演/小水流さん・ゆの・山室曹伍(以上・劇団25馬力)

ピアノ演奏/中村大介

◇上演終了後のおまけ 「ポスト・パフォーマンス・トーク」
 各回の終演後、作家と演出家、さらに出演者を交えてそれぞれの「戯曲」について語りあいます。この際、訊いておきたいアノことや、ガッソんと言つておきたいコノこと、そんなもやもやをお持ちのみなさんは是非どうぞ。

日時 / 2006年5月21日(日)
場所 / 三股町立文化会館

■プログラムA/13:30~ ■プログラムB/16:30~
 (開場は開演の20分前です)

■料金 : [一般] ¥1,000※中学生以上
 [セット券] ¥1,500

全席自由

○お問い合わせ・チケット販売/三股町立文化会館 0986-51-3462

「戯曲」って?
 戯劇の台本は、文学的な分類としては「戯曲」と呼ばれます。詩や小説にも劣らない美しい言葉や物語性などが、「戯曲」の中にはたっぷりと詰まっています。

「リーディング」って?
 歐米では古くから行われてきた上演形式で、俳優が椅子に座り台本を読みます。多くの場合は装置もなく、声によってすべてが表現されるので、観客は自由に想像力を膨らませることができます。

主催 / 三股町、三股町教育委員会

受講生作品リーディング公演

新人劇作家6人×宮崎・鹿児島の6劇団+ピアニスト1人
お気に入りはきっとここに…。

例えば、お気に入りのシャツやバッグ、スニーカー、アクセサリー…、そんなものを持つように、お気に入りの小説や詩、音楽、映画などを持つことは、その人生をきっと豊かにしてくれるでしょう。

昨年に引き続き、今年2月、三股町にまた新しい6人の劇作家が生まれました。半年余りの戯曲講座で、受講生6人が6つの作品を書き上げたのです。

そして今度は、宮崎と鹿児島の6劇団、そして1人のピアニストが、できたてほやはやのこの新作たちをリーディング形式で上演します。

まるでカタログを眺めるようなこの公演で、お気に入りの劇作家、演出家、俳優をぜひ見つけてください。きっと、その分だけ、人生が豊かになるはずですから。

永山智行(戯曲講座講師・総合演出・劇団こふく劇場)

劇作家プロフィール



永吉 厚子
Profile
1990年田舎生まれの宮崎市育ち
職業: ハートのほかやん
好きな作家: 太宰治



川畑 翔
Profile
1994年都城市生まれ
創作料理が趣味



渡邊 真美
Profile
1990年田舎生まれの宮崎市育ち
職業: ハートのほかやん
好きな作家: 太宰治

Atsuko Nagayoshi



森永 明男
Profile
1990年田舎生まれの宮崎市育ち
職業: 都城市育ち、三股町在住
好きな作家: 川上弘美(神様)

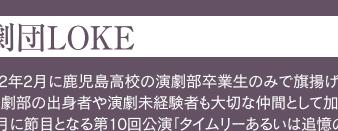


愛甲 幸子
Profile
1990年田舎生まれの宮崎市育ち
職業: 幼児教育
年齢のわりに何でもやりたがり

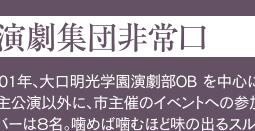


小水流 美紀
Profile
小林市在住。職業: 普通の事務員
好きな事: 自己紹介

劇団プロフィール



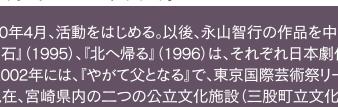
劇団LOKE
from鹿児島県鹿児島市
2002年2月に鹿児島高校の演劇部卒業生のみで旗揚げ。現在ではOBという枠を完全に取り払い、他校演劇部の出身者や演劇未経験者も大切な仲間として加わり、鹿児島市内で活動している劇団。2006年4月に節目となる第10回公演「タイムリーあるいは追憶の海」を上演。年に二回のペースで公演をしている為、第11回公演にむけて書き下ろしの新作を制作中。<http://www.15.plala.or.jp/loke>



演劇集団非常口
from鹿児島県大口市
2001年、大口明光学園演劇部OBを中心に旗揚げ。主に大口市・菱刈町で活動中。近年では、年2回の自主公演以外に、市主催のイベントへの参加や、中学校公演を行うなど活動の場を広げている。現在、メンバーは8名。噬めば噛めば味の出るスルメ系の演劇を目指す。<http://go-go-exist.hustle.net/home.html>

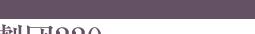


劇団こふく劇場
from宮崎県・三股町・門川町



劇団SPC
from宮崎県宮崎市
1990年4月、活動をはじめると以後、永山智行の作品を中心に福岡や東京でも公演を継続。「空の月、胸の石」(1995)、「北へ帰る」(1996)は、それぞれ日本劇作家協会優秀新人戯曲賞の最終候補作となる。2002年には、「やがて父となる」で、東京国際芸術祭リージョナルシアターシリーズに参加した。

現在、宮崎県内の二つの公立文化施設(三股町立文化会館と門川町総合文化会館)を拠点とし、幅広く活動を続けている。<http://www.cofuku.com/>



劇団220
from宮崎県宮崎市
1984年に旗揚げし20年を迎えた。現在20代から40代の20人ほどで活動。一昨年12月に第19回公演「GOOD MAN!」を上演。コメディタッチの作品を中心に年一回のペースで公演している。<http://www.miyazaki-catv.ne.jp/~k-ken/index.html>



劇団25馬力
from宮崎県小林市
全国優勝の小林青年団演劇隊を母体として、2001年5月に旗揚げ。以後小林市を中心に活動をはじめた。これまでの公演作品に、「one」(2001年:作・柚木よう子/演出・岩崎小愛)、「カレーの王様」(2001年:作・演出・岩崎小愛)、「だから、笑って」(2002年:作・演出・神水流知美)、「檻(三部作)」(2002年:作・柚木よう子・じいこ・ザ・ゴルデンズ)、「しゃわせの近道」(2003年:作・ゆの)、「教室」(2005年:作・門田博三/演出・宮島慎吾)などがある。現在、より地域に密着し、幅広い世代で演劇を楽しむ事を目的に活動中。<http://gekidanspc.fc2web.com>

■ご予約・お問い合わせ:三股町立文化会館 〒889-1901宮崎県北諸県郡三股町大字樺山3404番地2 TEL/0986-51-3462 FAX/0986-51-3561